

《小神地区町政懇談会》

年月日 令和 8 年 9 月 28 日(月)
時 間 午後 6 時 30 分～午後 8 時 00 分
場 所 小神公民館
町民出席者数 8 名

- ① 開会：副町長
- ② 町長あいさつ：(内容省略)
- ③ 町役場出席者紹介
- ④ 懇談
講義「地域の防災を考える」福島県災害対策課
令和 8 年度町政懇談会事前質問に対する回答
- ⑤ 閉会：教育長

○講義「地域の防災を考える」に対する質疑応答 ※講義資料は別紙

質問 1 土のうについて、土のう袋は建設水道課で配布してくれているが、土がなく、個人で数多く作るのはなかなか難しい。東京都の一部の区では、土のうセンターというものを作っているところがあるようだが、県ではそういったものを作る計画はあるか。

【福島県災害対策課】

回答 1 県で土のうセンターを作るという計画は把握していない。

土のう作りは、自助よりも共助と考えている。消防団の方など、そういったスキルや知識がある方と協力して作ることや、いつ、誰が土のうを作り、どのタイミングで使用するか、といった訓練を実施することによって、地区で共有ができると考えている。

○事前質問に対する回答、その他意見交換 ※事前質問と回答は別紙

質問 1 事前質問 4 の敬老会廃止について、各地区から意見は出たのか。

【町長】

回答 1 敬老会は、以前は各地区にあった婦人会に委託して実施していたが、各地区とも婦人会が無くなり、自治会中心に開催してきたが、なかなか参加者が集まらないという声もあり、検討した結果、今回のような結論とした。ただ、自主

的にやっているところもある。そこは特に制限するものではない。

質問2 事前質問2の回答にあるフォーティーファイブ・アールピーエムスタジオ（株）という会社は、フロンティアヒグチと関わりのある会社と聞いたが。

【政策推進課長】

回答2 フロンティアヒグチと仕事上で付き合いのある会社。その過程で川俣町を見ていただいた結果、最終的に川俣町で事業を行う流れになったもの。

質問3 小神南地区で、町の土地と聞いたが、のり面に吹付されたモルタルにヒビが入っており、そこから木が伸びると通行者が危ない。

【建設水道課長】

回答3 数年前に木を伐採したことがある。吹付してあるモルタルが割れてきていることは把握しており、日々のパトロールでも重要視しながら確認しているところ。土地については川俣町の土地になっている。

質問4 狐石の笠松池について、改修計画があるということを聞いたが、本当か。

【農林振興課長】

回答4 防災重点ため池が川俣町に12個ある。改修の優先順位があり、笠松池は2番目となっている。1番目が鶴沢の上溜となっており、その改修が終わり次第、笠松池の改修を行う。

質問5 笠松池の水を使わない時期、池の水を町で抜くことはできないか。水利組合が無くなっている。

【農林振興課長】

回答5 池の管理に関しては、他のため池も同様、使っている方をお願いしているところなので、ご理解いただきたい。

質問 6 小神から小島の小ヶ坂へ、側溝を入れる計画はあるのか。

【建設水道課長】

回答 6 小神側については昨年で終わったところ。引き続き、年度ごとに少しずつ実施していく予定。

質問 7 山王の小松川について、複数箇所から水が集まる川だが、幅が狭いため、水があふれる可能性がある。深くすることはできないか。

【建設水道課長】

回答 7 以前水が上がった時、堰で水を止めていたと記憶している。堰の管理もお願いしたい。小松川は小神公民館のところで分岐すると思うので、後日、土砂の状況を確認する。